

## 貸借対照表

2019年08月31日 現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>23,013,271</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>9,185,713</b>
現金および預金	16,561,815	未払金	1,909,756
売掛金	2,937,600	未払費用	1,950,549
未収入金	2,816,574	未払法人税等	2,369,200
前払費用	697,282	預り金	1,203,448
<b>【固定資産】</b>	<b>2,495,535</b>	賞与引当金	1,752,760
<b>【有形固定資産】</b>	<b>576,646</b>		
建物付属設備	274,146		
工具器具備品	302,500		
<b>【投資その他の資産】</b>	<b>1,918,889</b>		
敷金・保証金	915,600		
繰延税金資産	1,003,289		
		<b>負債の部合計</b>	<b>9,185,713</b>
		<b>純資産の部</b>	
		<b>【株主資本】</b>	<b>16,323,093</b>
		<b>【資本金】</b>	<b>10,000,000</b>
		資本金	10,000,000
		<b>【利益剰余金】</b>	<b>6,323,093</b>
		<b>【その他利益剰余金】</b>	<b>6,323,093</b>
		繰越利益剰余金	6,323,093
		<b>純資産の部合計</b>	<b>16,323,093</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>25,508,806</b>	<b>負債・純資産の部合計</b>	<b>25,508,806</b>

## 個 別 注 記 表

自 2018年09月01日  
至 2019年08月31日

### 個別注記表

#### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

##### (1) 資産の評価基準及び評価方法

###### 仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

##### (2) 引当金の計上基準

###### 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

##### (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

###### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

#### 2. 表示方法の変更に関する注記

##### （「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。）を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

#### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

##### (1) 当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式 1,000株

##### (2) 当期中に行なった剰余金の配当に関する事項

該当事項はございません。

##### (3) 基準日が当期中に属する配当の内、配当の効力発生日が翌期になるもの

該当事項はございません。